

**HMD 土質試験解析ソフト**  
**平板載荷試験**  
**取扱い説明書**

**2006年04月14日**

---

お問い合わせ

データロガー / アンブ / センサー / ソフト / 計測システム / 試験機 / 他



株式会社 **濱田電機**

TEL (0424) 73 - 4041

FAX (0424) 72 - 0089

Home Page <http://www.hmd-dk.jp>

---

営業所 / 〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F

**\*\*\*\* CDからのインストール、HPからのアップデートの説明 \*\*\*\***

提供されるHMD土質試験解析CDでは、自動でインストール画面が示されます。必要最小のインストールは、土質試験統合、マルチロガーJrHM1616、センチネルシステムドライバーのインストールを行います。第1、第2、第3ステップを繰り返します。

更に、HMDのHP（ホームページ）からのアップデートについても、インストールの後に続けて説明致します。

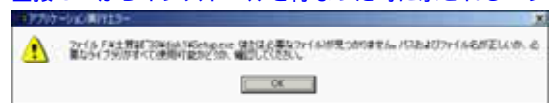
尚、全てのインストールを完了させた後で、"**スタート>>プログラム>>(株)濱田電機>>土質試験統合**"を選択して右クリックで"**送る>>デスクトップ(ショートカットを作成)**"を選択して左クリックします。デスクトップに"**HMD土質試験統合**"アイコンが作成されます。

全てのアプリケーションを終了させてから、CDを挿入して行います。

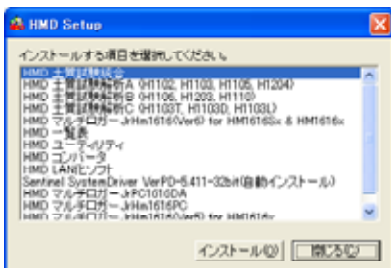
以下のウィンドウが現れますので、対象ウィンドウズに合わせてインストールを行います。

WIN2000でのインストールは、現れた"**HMD Setup**"を閉じてからCD内の全てのファイル及びフォルダーをエクスプローラを使用してハードディスクに適当なフォルダーを作りコピーします。コピー後は、このフォルダーの"**Setup**"をダブルクリックします。

直接CDからインストールを行なった時に示されるエラー

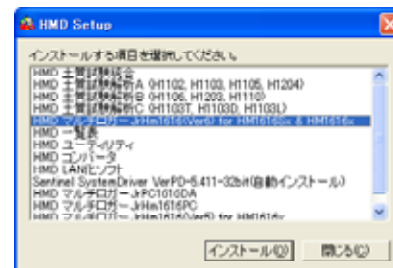


<第1ステップで、HMD土質試験統合をインストールします>



メニュー画面のインストールを行います

<第2ステップで、マルチロガーJrHm1616をインストールします>



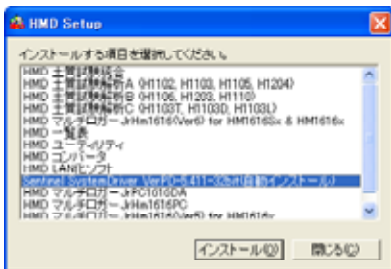
以下のソフトのインストールを行います

JrHm1616は計測用PCソフト、

Fcv1616は解析の為の変換ソフト

H1107平板載荷試験解析ソフト

<第3ステップで、Sentinel SystemDriverをインストールします>



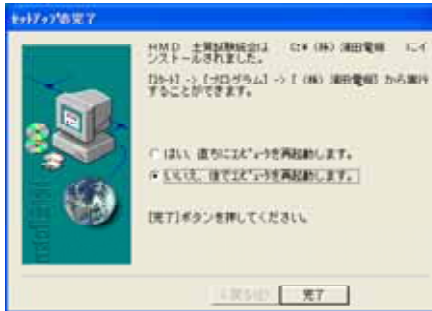
学会様式出力の為のインストールを行います

- \* 第一ステップの"**インストール**"をクリックします。  
以降は、WIN - Xp / 2000 / 98により異なる操作となります。

<WIN - Xpでのインストール>

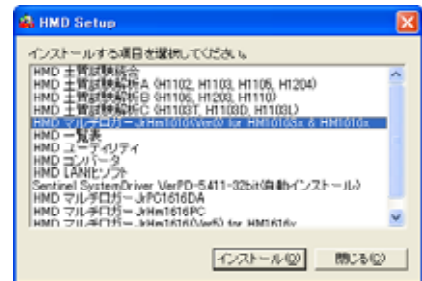
\* 以下の画面が表示されますので指示に従い"次へ"をクリックします。

この画面から  
始まります



第2ステップを開始します

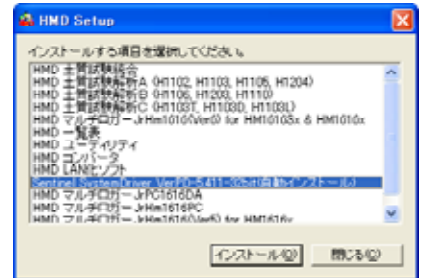
第1ステップのインストールが完了しました  
"完了"をクリックして、次のステップを行います



"HMDマルチロガー..."選択後  
"インストール"をクリックし、第1ステップの  
と同じように行います

第3ステップを開始します

プロテクタは、  
取り付けない！！



"Sentinel System Driver..."(自動インストール)"選択後、  
"インストール"をクリックします



インストール開始で"Next"      そのままで"Next"      "USB"選択後"Next"      そのままで"Install"      "Finish"をクリックします

\* 最後に最初に現れたインストール画面の"閉じる"をクリックして、全てを完了します。

<WIN - Xpでのアップデート>

- \* HMDホームページからアップデートファイルをダウンロードしてソフトの更新が出来ます。尚この使用は、インターネットに接続出来るパソコンでなければなりません。HMD土質試験統合を開いて**"地球アイコン"**をクリックします。又は、直接HMDホームページを開く。

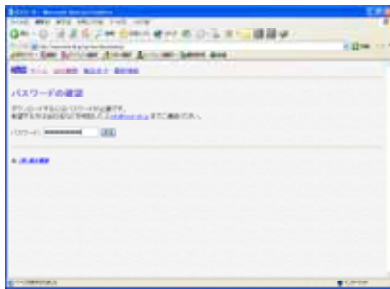
この画面から  
始まります



(株)濱田電機のHPのTOP画面です



"ダウンロード"をクリックします



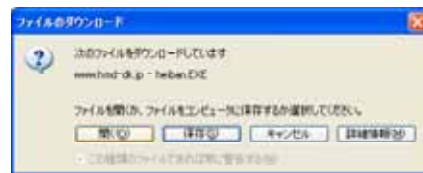
"パスワード"を入力又は貼り付けて"送信"をクリックします



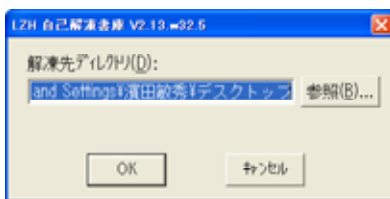
アップデート版ダウンロードの画面です



"HM1616、H1107平板載荷試験解析等のダウンロード(ディスクアイコン)"をクリックします



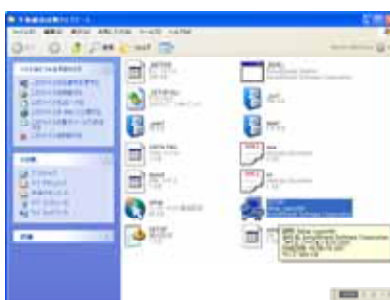
"開く"をクリックします



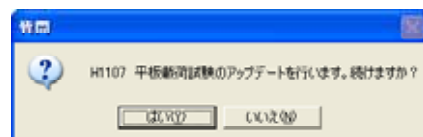
"OK"をクリックします。自己解凍が終了しましたら  
インターネットエクスプローラを閉じます  
インターネット接続を閉じて良いです



デスクトップに出来ている"xxxxアップデート"  
ホルダーをクリックします

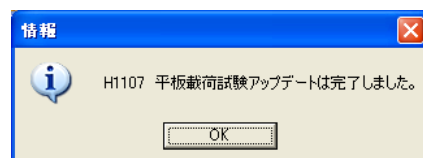


"SETUP (パソコンアイコン)"をクリックします



"はい"をクリックします

例"平板載荷"



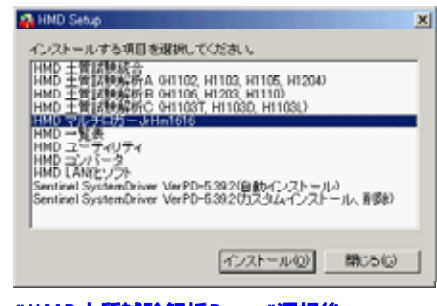
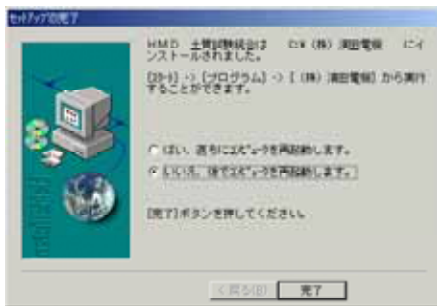
"OK"をクリックします

最後にデスクトップの"xxxxアップデート"ホルダーを削除します

<WIN - 98 / 2000でのインストール>

\* 以下の画面が表示されますので指示に従い**“次へ”**をクリックします。

この画面から  
始まります



第1ステップのインストールが完了しました  
“完了”をクリックして、次のステップを行います

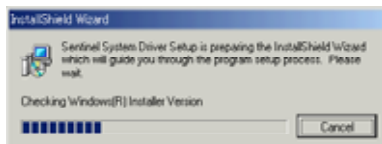
第2ステップを開始します

“HMD土質試験装置B...”選択後  
“インストール”をクリックし、第1ステップの  
~と同じように行います

第3ステップを開始します

プロテクタは、  
取り付けない！！

“Sentinel... (自動インストール)”選択後、  
“インストール”をクリックします



このウィンドウが現れ終了後、自動で閉じます

インストールが完了



“OK”をクリックして閉じます  
システムの再起動は、なくても良いです

\* 最後に最初に現れたインストール画面の**“閉じる”**をクリックして、全てを完了します。

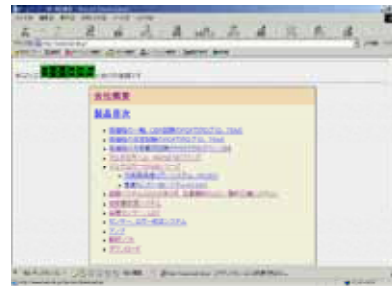
<WIN - 98 / 2000でのアップデート>

- \* HMDホームページからアップデートファイルをダウンロードしてソフトの更新が出来ます。尚この使用は、インターネットに接続出来るパソコンでなければなりません。HMD土質試験統合を開いて**"地球アイコン"**をクリックします。又は、直接HMDホームページを開く。

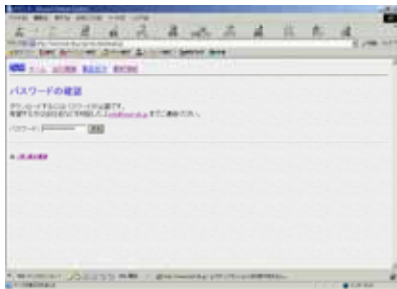
この画面から  
始まります



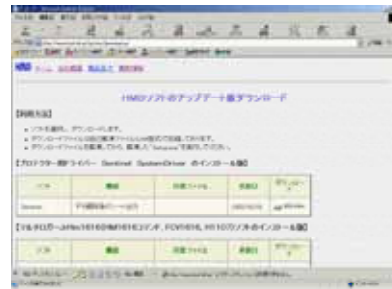
(株)濱田電機のHPのTOP画面です



"ダウンロード"をクリックします



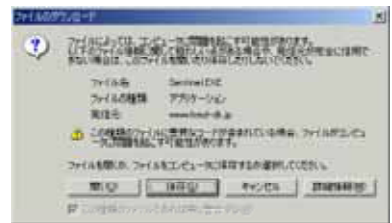
"パスワード"を入力又は貼り付けて"送信"をクリックします



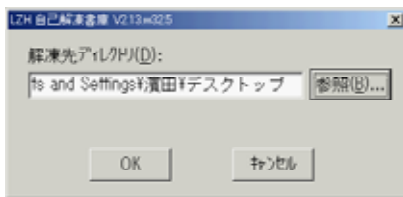
アップデート版ダウンロードの画面です



"HM1616、H1107平板載荷試験解析等のダウンロード(ディスクアイコン)"をクリックします



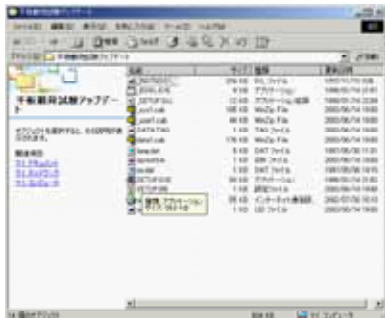
"開く"をクリックします



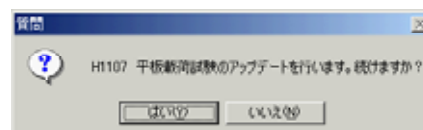
"OK"をクリックします。自己解凍が終了しましたら  
インターネットエクスプローラを閉じます  
インターネット接続を閉じて良いです



デスクトップに出来ている"xxxxアップデート"  
ホルダーをクリックします

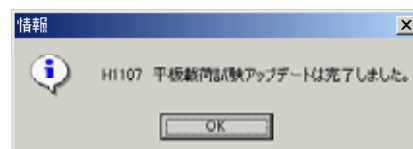


"SETUP (パソコンアイコン)"をクリックします



"はい"をクリックします

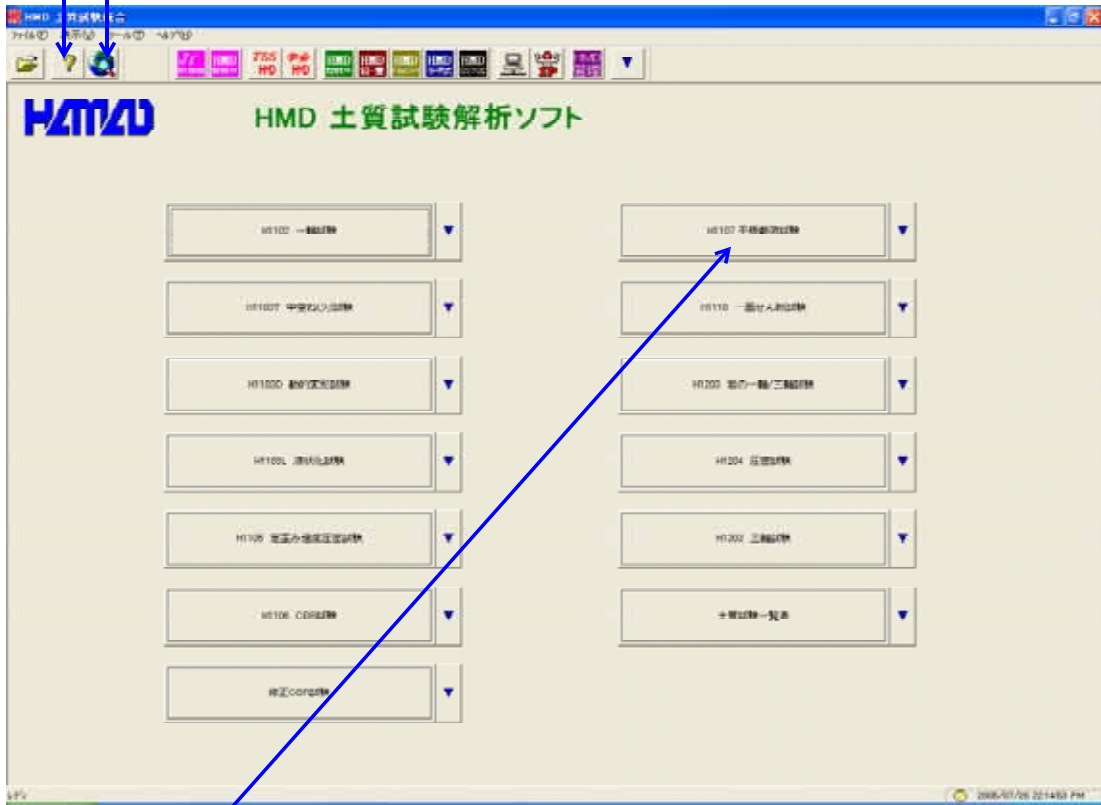
例"平板載荷"



"OK"をクリックします  
最後にデスクトップの"xxxxアップデート"ホルダーを削除します

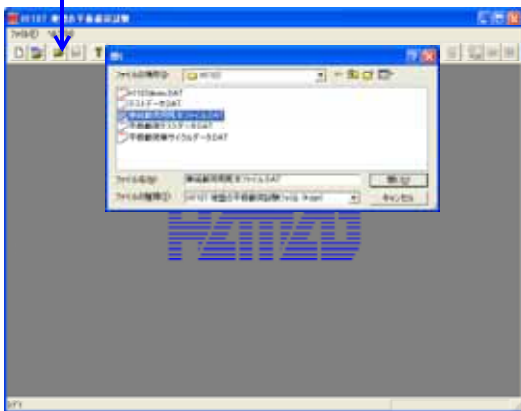
\*\*\*\*\* HMD 土質試験解析ソフト説明 \*\*\*\*\*

取り扱い説明(HELP)  
HMDのHPへ



<平板載荷試験の解析>

開くから”単純載荷用見本ファイル.DAT”ファイルを選択して、入力後にファイル名を変更して保存します  
ファイルの内容が表示されます。入力し直します。



上記ファイルは、(株)濱田電機 ¥ H 1 1 0 7 に有ります

下記の画面で入力データを入れます



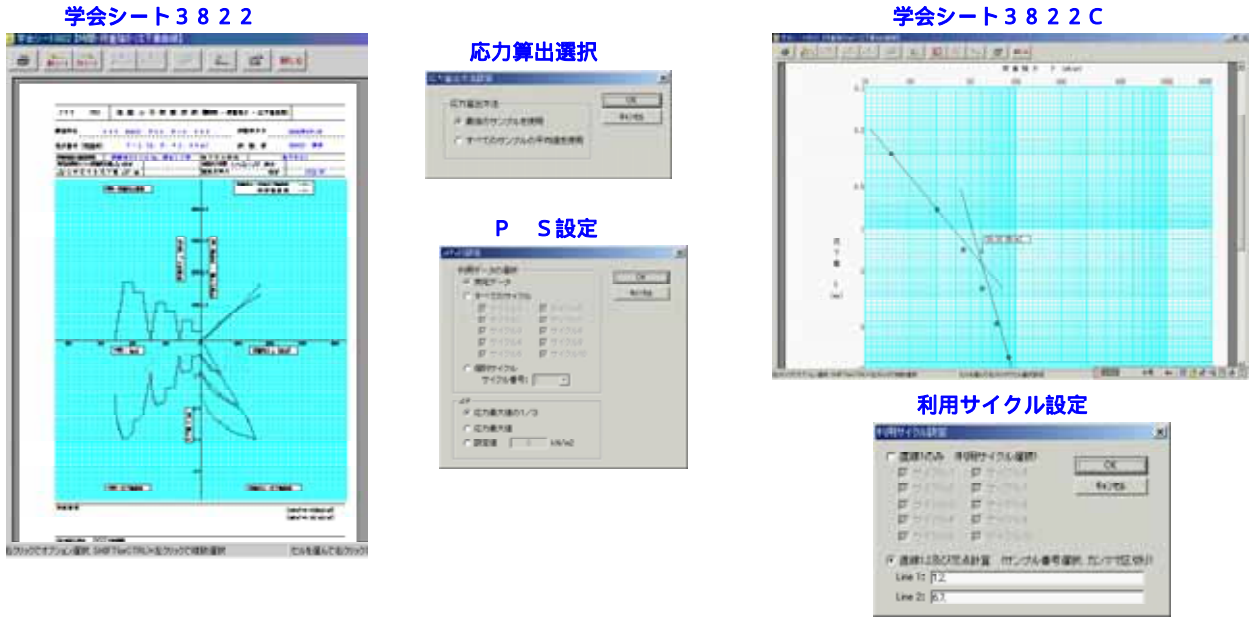
ステップ毎のサンプル画面



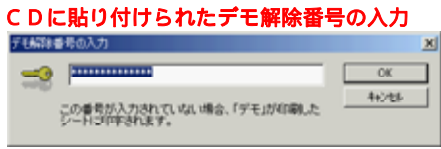
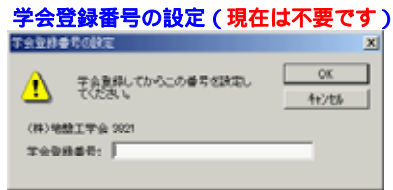
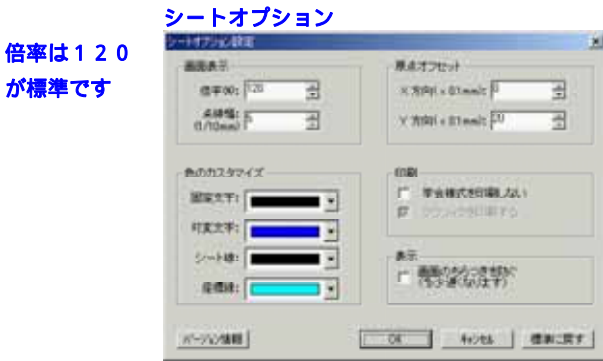
全てのサイクルのサンプル画面

"シートアイコン" をクリックして "学会シート3821~3822A/B/C" を選択します。

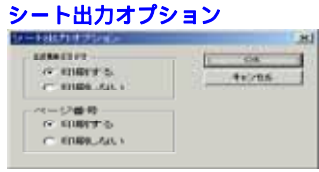
1. "応力算出アイコン" では、最後のサンプルデータ又は平均データを使用するかの選択が出来ます。
2. 学会シート3822では、"P S設定アイコン" で、利用データの選択で測定データ、選択サイクル、個別サイクルが出来ます。尚、選択サイクル、個別サイクルは直線近似曲線からその数値を算出します。  
上記で選択したモードで、Pの応力(荷重強さ)最大値の1/3、応力最大値、設定値が選べます。
3. 学会シート3822Cでは、"利用サイクル設定アイコン" で、各サイクルの最大値の単一直線又は2直線が選べます。
4. グラフシートでは、"レンジ変更用アイコン" で、X及びY軸を自動又は任意に変更出来ます。



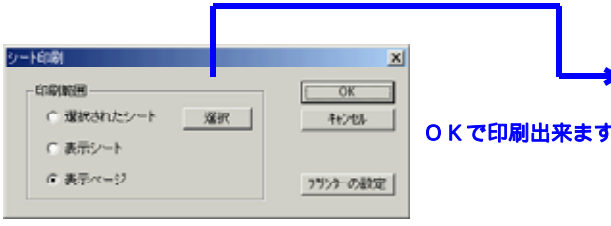
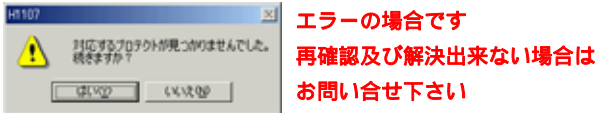
5. "オプションアイコン" をクリックすると下図の設定が変更出来ますので、選択後再度クリックします。



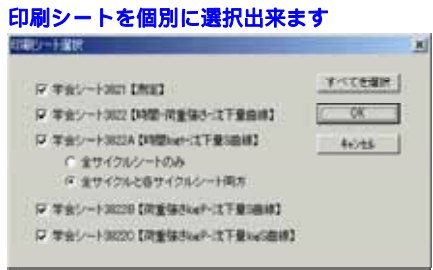
英字半角で入力します



6. "プリンターアイコン" をクリックすると下図示されます。プロテクタが接続されていない又は、センチネルドライバーが正しくインストールされていない場合は下図が示されます。



プリンターの設定が出来ます





**\*\*\*\*\* H1107(平板載荷)ファイルの説明 \*\*\*\*\***

H1107ファイルをエクセルで変更する場合は、"\*\*\*.DAT"ファイルの場合は、以下の様に区分けされるように読み込みます。"\*\*\*.CSV"ファイルはそのまま読み込みます。  
H1107解析ソフトは、この両形式のファイルを読み込む事ができます。

| サンプル時間(分)                           | 荷重(kN) | 変位1(mm) | 変位2   | 変位3   | 変位4(mm) | 下文は行の説明                  |
|-------------------------------------|--------|---------|-------|-------|---------|--------------------------|
| H1107                               |        |         |       |       |         | H1107ファイルを示す             |
| CYCLE_COUNT=2                       |        |         |       |       |         | サイクル数                    |
| CYCLE0 STEP_COUNT=4                 |        |         |       |       |         | CYCLE0(予備)のステップ数         |
| STEP1 SAMP_COUNT=1 START_TIME=00:00 |        |         |       |       |         | CYCLE0,STEP1のサンプル数、タイム   |
| 0                                   | 0      | 0       | 0     | 0     | 0       | CYCLE0,STEP1,SAMPLE1のデータ |
| STEP2 SAMP_COUNT=2 START_TIME=00:00 |        |         |       |       |         | CYCLE0,STEP2のサンプル数、タイム   |
| 0                                   | 6.933  | 0.104   | 0.179 | 0.187 | 0.256   | CYCLE0,STEP2,SAMPLE1のデータ |
| 1                                   | 0      | 0.068   | 0.202 | 0.096 | 0.223   | CYCLE0,STEP2,SAMPLE2のデータ |
| STEP3 SAMP_COUNT=2 START_TIME=00:02 |        |         |       |       |         |                          |
| 0                                   | 6.913  | 0.117   | 0.202 | 0.2   | 0.283   |                          |
| 1                                   | 0.01   | 0.094   | 0.219 | 0.118 | 0.236   |                          |
| STEP4 SAMP_COUNT=1 START_TIME=00:03 |        |         |       |       |         |                          |
| 0                                   | 0      | 0       | 0     | 0     | 0       |                          |
| CYCLE1 STEP_COUNT=9                 |        |         |       |       |         | CYCLE1(本)のステップ数          |
| STEP1 SAMP_COUNT=9 START_TIME=00:07 |        |         |       |       |         | CYCLE1,STEP1のサンプル数、タイム   |
| 0                                   | 20.84  | 0.23    | 0.371 | 0.436 | 0.579   | CYCLE1,STEP1,SAMPLE1のデータ |
| 1                                   | 20.676 | 0.233   | 0.376 | 0.445 | 0.585   |                          |
| 2                                   | 20.779 | 0.237   | 0.378 | 0.45  | 0.591   |                          |
| 5                                   | 20.912 | 0.239   | 0.385 | 0.455 | 0.597   |                          |
| 10                                  | 20.799 | 0.245   | 0.391 | 0.46  | 0.601   |                          |
| 15                                  | 20.779 | 0.247   | 0.395 | 0.464 | 0.603   |                          |
| 20                                  | 20.81  | 0.251   | 0.401 | 0.465 | 0.607   |                          |
| 25                                  | 20.861 | 0.252   | 0.404 | 0.467 | 0.608   |                          |
| 30                                  | 20.871 | 0.252   | 0.404 | 0.467 | 0.61    |                          |
| STEP2 SAMP_COUNT=8 START_TIME=00:38 |        |         |       |       |         | CYCLE1,STEP2のサンプル数、タイム   |

0サイクルは、予備載荷のデータで、1サイクルから本載荷のデータとなります。  
本載荷は、1サイクルから10サイクルまで与える事が出来ます。  
各サイクルには、最大20のステップを与える事が出来ます。  
同様に、各ステップには、最大20のサンプルを与える事が出来ます。

<変更する場合の注意点を下記に示します>

1. サイクル数の変更を行う場合、"サイクル数"も変更します。
2. ステップ数の変更を行う場合、"変更サイクルのステップ数"も変更します。
3. サンプル数の変更を行う場合、"変更サイクルの変更ステップのサンプル数"も変更します。
4. タイムの変更を行う場合、xx時間xx分で入力又は変更します。
5. サンプル時間は、分で入力又は変更します。
6. 荷重は、kNの単位で入力又は変更します。
7. 変位は、mmの単位で入力又は変更します。
8. サイクル数、ステップ数、サンプル数の変更を行う場合、変更以降のタイムとの関連にご注意下さい。
9. 変更終了後の保存は、"\*\*\*.CSV"型式で保存します。

お問い合わせ

データロガー / アンブ / センサー / ソフト / 計測システム / 試験機 / 他



株式会社 **濱田電機**

TEL (0424) 73 - 4041

FAX (0424) 72 - 0089

Home Page <http://www.hmd-dk.jp>

営業所 / 〒203-0013 東京都東久留米市新川町2-4-5 メモリーマンション1F